卒業生の意見を本学の教育・研究の改善に繋げるためのアンケートについて

卒業生の皆様から頂いた貴重なご意見ご提案を踏まえて，広島大学の教育・研究，大学
運営の充実に向けた取り組みを行うとともに，更なる改善に向けた検討を行っています。

１．大学生活全般について
 本学では，大学生活全般において学生一人一人が社会で通用する基礎力及び実践的
応用力を身につけることの重要性を認識しております。
そのための具体的方策として，学生の自発的活動を尊重することを目的とし，授業
等の改善，海外留学の推進，地域活動，課外活動及びボランティア活動への支援を行
っています。
今後も引き続き，皆様からのご意見等を踏まえ，検証・改善に努めて参ります。

２．教養教育について
 教養教育では「幅広く深い教養と総合的な判断力を培い，豊かな人間性を涵養する。」
という教育理念の下で，社会情勢の変化なども考慮し，平成 23 年度に平和科目群の新
設，英語教育の充実（6 単位から 8 単位への変更），パッケージ別科目の再編成及び科
目区分の見直しなどを行う新カリキュラムの導入を実現しました。また，その後も学
内・学外から寄せされる意見を参考として，成績評価に関するガイドラインの導入や，
学修環境の整備を目的とした多人数授業の抑制など，教育の質を保証するための様々
な改善を行っております。
 なお，今回のアンケート調査では，社会に出てから初めて教養教育を学ぶことの重
要性に気付いたという意見や，在学中にもっと教養教育を学ぶ意義を伝えて欲しかっ
たという内容の要望が多数寄せされました。これらの意見・要望についての主な改善・
取り組み内容は次のとおりです。
（１）入学直後に実施する「教養教育ガイダンス」について，教養教育の意義及び重要
性を伝えることができる，より分かりやすい内容への変更及びその継続的な改善
（２）「教養ゼミ」をはじめ，授業に対話型（アクティブ・ラーニング）の内容を導入す
ることの推奨及び導入を促進するためのＦＤ（ワークショップ）の定期的な開催
（３）社会で責任のある立場にある著名人を招へいし，困難に遭遇したときの経験など
を学生に紹介してもらうことで，大学で学ぶことの意義や重要性を学生に理解して
もらうことを目的とした授業の開講
（４）新規に教養教育の授業を担当する教員を主な対象とした，本学における教養教育
の理念・目的を説明し，授業実施に役立ててもらうことを目的とした研修会の開催。
また，教員間の授業参観と意見交換を行う場を設けることで，それぞれの授業改善
を促すＦＤの開催

３．専門教育について
 幅広い視野から物事を捉え，高い倫理性に裏打ちされた的確な判断を下す事の出来
る人材育成のための主な取り組みとして，学士課程において，次に掲げる教育を行っ
ています。
 （１）到達目標型教育を実現するための教育プログラムの実施・検証・改善
 （２）問題発見解決能力向上のための教育（ＰＢＬ教育）
 －相手の立場で理解する能力の育成・専門外の考え方を含め，まとめる能力の育成－
 （３）卒業時における外国語運用能力向上のため全在学期間にわたってのＴＯＥＩＣを
実施（グローバル化社会に向けての対応）
 （４）教育の質保証（授業改善等）のための新任教員研修の義務化
今後も引き続き，皆様からのご意見等を踏まえながら，検証・改善に努めて参りま
す。

４．学生支援について
 本学に入学された皆さんが，卒業されるまで充実した学生生活が送れるよう，あら
ゆる学生生活のサポートを行っています。
 学生の課外活動については，今後も課外活動施設等課外活動支援のさらなる充実に
努めて参ります。
 また，池の上学生宿舎については，経年劣化により施設・設備が老朽化しており，
早急に給排水，空調等の改善及び床壁等の内装補修を行う予定です。また，変化する
利用者ニーズを考慮した機能・アメニティの向上により，良好な住環境確保の推進に
努めて参ります。
 なお，授業料免除・奨学金については，本学独自の奨学金制度として，学力が優秀
でありながら経済的理由により大学進学が困難な人を支援する「広島大学フェニック
ス奨学制度」を創設しております。また，授業料免除等の情報については，広島大学
ホームページ，My もみじ等を活用し引き続き周知に努めて参ります。
 今回のアンケート調査で，充実・改善してほしかったもので，一番多く上げられま
した進路・就職についての主な改善・取り組み内容は次に掲げるとおりです。
 （１）大都市圏（東京・大阪）での就職活動を希望する学生支援として，就活支援バス
ツアーを企画し，校友会等組織と連携して現役学生と卒業生との交流の場の設定
 平成 25 年度より法学部・経済学部と連携し、国家公務員希望者を対象とした「霞
が関 OPEN ゼミ」バスツアーを新たに実施
 （２）卒業生を学内に招聘して卒業生セミナーを実施
（３）進路が決まった学生の協力を得て，就職活動を行う後輩に対して自らの体験をも
とにサポートをしてもらうキャリアサポーター制度の充実
（４）広島大学消費生活協同組合と連携し、教員採用試験対策講座を実施
 （５）東京オフィスと連携し、首都圏で就職活動を行う学生へ休憩スペースの提供
 今後も引き続き，皆様からのご意見等を踏まえ，検証・改善に努めて参ります。